

# 「 公 開 講 演 会 」

日 時 : 令和4年6月23日(木) 16:00~17:10

場 所 : 熊本ホテルキャッスル 2階「キャッスルホール」

演 題 : 『 広岡浅子 「九転十起の女」 』 他1席

講 師 : [講談師] 日向ひまわり 氏

きゆうてんじゅつき

## 講談『 広岡浅子「九転十起の女」 』 他1席



常に全力、七転八起を超える九転十起のがんばりで、大坂の豪商「加島屋」を切り盛りし、命の重さに想いを馳せ、大同生命を興す。

女子教育にも心血を注ぎ、日本女子大学校の創立にもかかわった近代日本における女性実業家のさきがけ「広岡浅子」。

その波乱に満ちた生涯を、伝統芸能である「講談」を通じてご紹介いたします。

なお、広岡浅子は、2015年度後期連続テレビ小説「あさが来た」(NHK)のヒロインのモデルとなっています。

### [講談師]

ひゅうが

## 日向ひまわり 氏

- 1994年 二代目神田山陽に入門  
講談師となり「神田ひまわり」を名乗る
- 1998年 二つ目に昇進
- 1999年 若手演芸家に贈られる林家彦六賞のうち「岡本マキ賞」を受賞
- 2008年 真打に昇進し、「日向ひまわり」と改名
- 2009年 三原市「ふるさと大使」に就任  
津山市「観光アドバイザー」に就任
- 2012年 日本ユースリーダー協会より「ユースリーダー支援賞(個人)」を受賞
- 2013年 コロンビア大学東アジア言語文化学部にて講演



講談は「心を読む芸」と言われています。親が子を、子が親を想う気持ち、夫婦や友人同士の絆、上司・部下の信頼関係などは、今も昔も変わりません。

ぜひ、この機会に「人の心」を生き生きと描く物語をお楽しみください。